



# 水未来会議2023

## 世代を超えて考える水問題の未来

---

**METAWATER**



2023年2月4日

メタウォーター株式会社

事業戦略本部WBCセンター

サービス部ソリューション開発Gr 市川浩子

# METAWATER

続ける。続くために。

## 社名の由来

METAWATER（メタウォーター）の“META”は接頭語で「超越」「変化」を意味します。

「水」は、地球そして私たちにとって、かけがえのない資源です。

この「限りある水」の循環を創り、そして時代を超えて次世代に引き継ぐことが、私たちに求められています。

メタウォーターは、先進のコア技術を活かした水・環境の総合事業会社として、時代の要請に応えられるリーディングカンパニーを目指しています。

たゆまぬ挑戦、そして進化する企業でありたいという思いが、社名に込められています。

## メタウォーター Instagram 公式アカウント

アカウント名 : metawater\_official  
名称 : めーたーグラム by METAWATER  
[https://www.instagram.com/metawater\\_official/?hl=ja](https://www.instagram.com/metawater_official/?hl=ja)



## メタウォーター Youtube 公式アカウント

アカウント名 : MetawaterJpchannel  
名称 : metawater-channel【メタウォーター株式会社】  
<https://www.youtube.com/@MetawaterJpchannel>

### 人気TikToker「たいちゃん」が上下水道施設でレッツ水スタディ！

最新の浄水技術や下水処理技術を学ぶため、人気TikTokerの「たいちゃん」が、当社グループが受託している維持管理現場に潜入！？喜らしゃ産業になくはならない、水道・下水道施設の役割や価値を一般の方の目線で分かりやすく学べる動画です。

#### たいちゃんのレッツ水スタディ！ ～浄水場編～

浄水場で水道水がどのように作られているか、知っていますか？福島県会津若松市 滝沢浄水場にたいちゃんが訪れ、最新の安心・安全な水道技術を見学します。



#### たいちゃんのレッツ水スタディ！ ～下水処理場編～

皆さんの暮らしになくはならない下水処理施設。神奈川県川崎市の加瀬水処理センターに見学したたいちゃんが見たものとは？下水処理場は水を綺麗にしているだけではないのです。



#### たいちゃんのレッツ水スタディ！ ～下水汚泥資源化施設編～

下水処理場で発生する大量の汚泥や家畜などのし尿。“臭くて汚い”、と多くの処理場では焼却処分されていますが、秋田県の大館処理センターではそれを資源として有効活用しています。



メタウォーターの  
ホームページでも紹介されています

私たちは何者か

## 持続可能な水・環境インフラをめざして

国内外の「水道」「下水道」「資源リサイクル施設」という3つの事業領域において「設計・建設(EPC)」「海外」「運転・維持管理(O&M)」「公民連携(PPP)」の4つの事業を展開し、持続可能な水・環境インフラの実現に貢献しています。



# 上下水道の抱える課題と私の仕事

私たちは何者か

## 持続可能な水・環境インフラをめざして

国内外の「水道」「下水道」「資源リサイクル施設」という3つの事業領域において「設計・建設(EPC)」「海外」「運転・維持管理(M&O)」「PPP」の4つの事業を展開し、持続可能な水・環境インフラの実現

働く人

使う人

人が減る

必要なお金 ↑

ITを使って解決！

お金

入ってくるお金 ↓

管路

古い物が増える

建物・機械...



# 転機：世界子ども水フォーラム

当時：15歳（中学2年生） 2003年3月



大学生になってからは、フォローアップ大会でファシリテーターとしてお世話になりました。

当時：18歳（高校2年生） 2006年3月





**METAWATER**

続ける。続けるために。

